

本邦から世界に広まりつつある拡大内視鏡 pit pattern 診断は、本邦のみならず、欧米でも急激に広まりつつある。同時に、EUS の有要性も認められ論議されている。早期大腸癌、特に表面型腫瘍の診断学がこれらにより進歩し、病変の質的診断向上が、臨床において明らかにむだなポリペクトミーや EMR を減少させている。一方では、拡大内視鏡 pit pattern 診断や EUS は、同時に通常内視鏡診断の診断能も明らかに向上させている。本号で、拡大内視鏡と EUS の可否を問う企画がなされているが、通常内視鏡からの一連の診断学大系が急速に進歩しているという、今までにない時代の変化を感じるのは筆者だけであろうか。拡大 pit pattern 診断は、色素内視鏡とほぼ同じ手間しかかからず、内視鏡診断のルーチンの

作業であることは、山野論文に示されている。それぞれのエキスパートがそれぞれの主張をすることは認めるが、X 線と内視鏡の診断学の比較が、次第に終息したように、通常内視鏡、EUS、拡大内視鏡の比較も早晩に終息して行くであろう。その方向性を決め、変化をなすのは臨床にいる実地の内視鏡医である。そして新しい変化、ビルドに伴うのは、何かを捨てるというスクラップ作業である。われわれは、疑診ではなく、できるだけ確診に近い質の高い診断をし、患者のために過不足のない適切な治療を行うことが必要である。イボ取り屋と呼称された診断学の欠如した時代は終わった。早期大腸癌の診断と治療が今後どうなるのか、世の中の変化を楽しみに見て行きたい。

胃と腸

6月号(第36巻・第7号) 予告

発売予定

6月25日

定価(本体2,300円+税)

主題/小腸腫瘍—分類と画像所見

序説	小腸腫瘍……………福岡大学筑紫病院・消化器科	八尾 恒良・他
主題	小腸上皮性腫瘍(癌・腺腫)……………名古屋市立大・第1内科	横山 善文・他
主題症例	術前診断しえた空腸憩室部小腸癌の1例……………九州大学・第2内科	藤澤 聖・他
主題	大腸内視鏡検査で発見された微小小腸腫瘍の1例……………新潟大学・第3内科	鈴木 裕・他
主題症例	小腸内分泌腫瘍(カルチノイド)……………国立がんセンター中央病院・内視鏡部	蓮池 典明・他
主題	回腸末端のカルチノイドの1例……………福岡大学筑紫病院・消化器科	菊池 陽介・他
主題症例	小腸カルチノイドの1例……………中野胃腸科病院	山崎 雅彦・他
主題	小腸カルチノイドの1例……………新日鐵八幡病院・内科	平川 克哉・他
主題	小腸非上皮性腫瘍の分類と画像診断—従来の筋原性腫瘍と GIST との関連……………松山日赤・消化器科	瀧上 忠彦・他
主題症例	空腸の leiomyoblastoma の1例……………福岡大学筑紫病院・消化器科	平井 郁仁・他
主題	空腸の脂肪腫の1例……………大阪医大・第2内科	佐々木伸一・他
主題症例	von Recklinghausen 病に合併した空腸 GIST の1例……………川崎医大・消内	垂水 研一・他
主題	小腸悪性リンパ腫の肉眼分類とX線・内視鏡所見—組織分類との関連を中心に……………九州大学・病態機能内科学	中村昌太郎・他
主題症例	内視鏡診断しえた小腸 T-cell 系悪性リンパ腫の1例……………北里大東病院・消内	佐田 美和・他
主題	小腸の良性腫瘍および腫瘍様病変……………旭川医大・第3内科	齊藤 裕輔・他
主題症例	内視鏡的に切除した空腸孤立性 Peutz-Jeghers 型ポリープの1例……………九州大・第2内科	中村 滋郎・他
主題症例	空腸 Peutz-Jeghers 型ポリープの1例……………札幌厚生病院・内科	安保 智典・他

胃と腸 (第36巻 第6号)

編集 早期胃癌研究会

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 5-24-3

☎ 本誌編集室直通(03)3817-5714

FAX (03)3815-7802/3815-7982

E-mail: itocho@igaku-shoin.co.jp

2001年5月25日発行(毎月25日発行)

1部定価(本体2,300円+税)(配送料116円)

2001年年々ぎめ予約購読料33,810円

(増刊号5,500円を含む13冊)(送料弊社負担)

☎ 販売部直通(03)3817-5659

振替口座 00170-9-96693

印刷所 永和印刷(株) ☎(03)3813-5001

広告取扱 文栄社 ☎(03)3814-8541

• Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2001, Printed in Japan.

• 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

• JCS <(株)日本著作出版権管理システム委託出版物>

本誌の無断複写は著作権法上の例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(電話 03-3817-5670, FAX 03-3815-8199)の許諾を得てください。

• 医学書院ホームページ(インターネット) <http://www.igaku-shoin.co.jp>

(担当) 永安・阿野・渡辺・小松原